

令和6年度 教育計画 内子町立石畳小学校						学校番号 067	
校長名	高橋 博美	学級数	3 (0)	児童数	9	教職員数	5

## 教育目標

知・徳・体の調和を図り、石畳を愛する心豊かな児童の育成

校訓 正しく やさしく 元気よく

キーワード「信じる・つなぐ・ひろげる」

## めざす児童像

正しく判断できる子

やさしく助け合う子

元気よく生きる子

- ICT機器の活用
  - 学習習慣の定着
  - 読書活動の推進
- 23日（ふみの日）



- 互いの人権の尊重
  - ふるさと教育の充実
  - 豊かな感動体験の場の設定
- 10日（ありがとうの日）



- 元気の良い挨拶
  - 体力の向上
  - 基本的な生活習慣の定着
- 19日（食育の日）



## 地域から愛されるふるさと学校石畳

### 家庭

基本的な生活習慣の定着  
学習習慣の定着

### 地域

学校運営協議会との連携強化  
豊かな人材・環境からの学び

## 郷土愛

郷土愛を育むふるさと教育の推進  
信頼される学校づくり（地域の核として、地域とともに歩む学校）

重点目標	<p>1 個に応じたきめ細かな指導による、一人一人の個性や可能性を伸ばす教育活動を推進する。</p> <p>(1) 基礎・基本の確実な定着と一つ一つの知識がつながり「わかった!」「おもしろい!」と思える授業改善</p> <p>(2) ふるさと学習の推進と、体験し、気づき、創造していくことができる児童の自己教育力の育成</p> <p>(3) 各教科における1人1台端末をはじめとするICT機器の積極的な活用による個別最適な学び、協働的な学びの実現</p> <p>(4) 朝読書や調べ学習、読み聞かせ等の時間を活用した読書活動の充実</p> <p>2 思いやりの心を持ち、自他ともに大切にすることのできる児童を育てる。</p> <p>(1) いじめを許さず、互いを尊重し合う風土の醸成と全教職員共通理解による指導体制の確立及び相談体制の充実</p> <p>(2) 一人一人の教職員が人権感覚を磨き、あらゆる差別解消に向けて確固たる姿勢を確立するための研修の実施</p> <p>(3) 児童と教職員・保護者・地域とともに培う、信頼と愛情に支えられた人間関係づくりと規範意識の育成</p> <p>(4) 教育活動全体を通じて行う道徳教育と「生きる力」を育む人権・同和教育の組織的・計画的な推進</p> <p>3 心身の健康に関心を持ち、自らの健康を保持増進しようとする意欲と実践力の向上を図る。</p> <p>(1) 友達や地域の方々に元気のよい挨拶ができる児童の育成</p> <p>(2) 基本的な生活習慣の定着と体力・運動能力向上の推進</p> <p>(3) 校内外の危機管理体制を確立した安全・防災（減災）教育の推進</p>
管理運営	<p>1 人的管理</p> <p>(1) 教職員の信頼関係を基盤とした温かみのある職場づくり</p> <p>(2) 心身の健康管理の推進とワーク・ライフ・バランスの実現</p> <p>(3) 教職員間、学校運営協議会との連携を基盤とした業務改善への意識改革と残業時間の削減</p> <p>2 物的管理</p> <p>(1) 校内諸施設・設備等の安全点検の徹底と維持保全</p> <p>(2) 校舎改修により整備充実された教育環境の適切な活用</p> <p>3 事務管理</p> <p>(1) 共同事務室と連携した文書等の迅速で正確な処理</p> <p>(2) 会計事務の厳選な運用、個人情報への適切な保管・管理</p>
本校教育の特色	<p>1 学校運営協議会を活用した教育の推進</p> <p>(1) 学校の教育方針や課題の共有による家庭・地域との協力体制の確立</p> <p>(2) 花の苗植えや奉仕作業など地域の方々との連携強化</p> <p>2 地域を愛し、大切に育てる児童の育成</p> <p>(1) そば・米作りなどの体験活動をはじめとした「ふるさと教育」の充実</p> <p>(2) 運動会や学芸会など地域と協力した学校行事の実施</p>